

我が家のアイドル募集

- 締切 1歳の誕生日まで
- 申し込みに必要なもの
 - ①お子さんの写真(郵送・持参:裏面に記名、メール:5MB以内)
 - ※頭からあごまでが写り、顔の周りに余裕があるもの
 - ②お子さんの名前・性別・誕生日、住所、電話番号、保護者氏名
- 申込方法 郵送・メール・広報広聴係(市役所本館3階)へ直接持参

〒322-8601 今宮町1688-1
 広報広聴係「我が家のアイドル係」
 メール koho@city.kanuma.lg.jp
 右のQRコードからもメール送信可能



我が家のアイドル

1歳を迎えたお子さんをご紹介します。
 ※9月9日～10月31日生掲載



玉田町
 手塚 咲智ちゃん
 (R1.9.9生)



千渡
 渡邊 陽月ちゃん
 (R1.9.23生)



北半田
 安田 迪禾ちゃん
 (R1.9.25生)



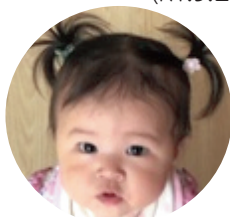
上野町
 渡辺 來実ちゃん
 (R1.9.27生)



入粟野
 長 佳汰くん
 (R1.9.30生)



茂呂
 柏瀬 楓奈ちゃん
 (R1.10.2生)



楡木町
 安生 陽花ちゃん
 (R1.10.4生)



口栗野
 青木 柚貴ちゃん
 (R1.10.10生)



上野町
 竹之内 葉ちゃん
 (R1.10.12生)



口栗野
 齋藤 伊織ちゃん
 (R1.10.18生)



西茂呂1丁目
 吉澤 魁唯くん
 (R1.10.18生)



緑町3丁目
 矢田部 叶多くん
 (R1.10.19生)



西鹿沼町
 福田 結椛ちゃん
 (R1.10.20生)



上日向
 川田 慈揮くん
 (R1.10.28生)



坂田山4丁目
 福田 侑生くん
 (R1.10.31生)

コロナ対策

税の申告

まちづくり

消防団

教育研究の日

子育て市アイドル

市民のひろば

ファッション

健康

お知らせ

美術館

住友電工電子ワイヤー株式会社

げん き
大森 元喜さん (20歳・下永野)



プロフィール

趣味…筋トレ、ショッピング
好きな食べ物…豚キムチ



高校卒業後、先に就職が決まっていた同級生の勧めもあり、現在の職場に就職した大森さん。自動車の部品となる電線を製造する工場で、電線の導通や外観を確認する検査を担当しています。

検査は手作業がメインとなる業務。当初、大森さんは他の同期たちが機械設備を使って仕事をしていることにくらやましさを感じていたといいます。しかし、経験を積み、「他の業務と違い、検査業務は全ての製品について知ることができる」と気づいたことで、今では誇りを持って業務にあたっているそうです。

また、大森さんは、今年度の成人式「鹿沼市20祭2021」の実行委員も務めており、目玉であるアトラクションの企画を担当。コロナの影響により成人式は延期となりましたが、気持ちを新たに準備を進めています。20歳という節目を迎え、さらなる成長への一歩を踏み出した大森さん。今後の活躍に期待です。

ぶんげい

名前(ふりがな)・住所を明記し、はがき・メールで応募ください。締切は毎月20日(到着分)です。
〒322-8601 今宮町1688-1
メール koho@city.kanumai.jp
広報広聴係(応募部門を明記)

市民俳壇

野仏の髪を飾りし紅葉かな

布川 武男選

空真青 嫗自慢の柿すだれ

引田 斎藤 良明

すす払い姉さんかぶりは母に似て

中栗野 大塚 初江

木枯らしに路地の落ち葉も逃げ惑う

西茂呂三丁目 北方 清

野良仔猫拾うて帰る寒月夜

千渡 竹澤 雄子

平穏に陽の巡りくる大歳旦

楡木町 上野佐喜子

冬うらら老いたる父の髪を刈り

下材木町 中島 克敏

風花やあわてて帰る千布団

上野町 竹澤 光子

市民歌壇

紺碧の空のはたてに「はやぶさ2」一筋光るロマンを載せて
上奈良部町 高木 巖

氏神の手摺の霜も溶けはじめ陽に光りつつ雫滴る

日吉町 小川 豊治

小林 夏江選

いちごいちご通信 No.21

皆さんの周りのちょっと
珍しい話題をご紹介します。



▲賞状を手にする菅沼一誠さん(右)と妻のイネさん(84歳)(左)。



菅沼さんが丹精したお米▶

こだわりの米 国際大会入賞
菅沼 一誠さん (笹原田)

昨年11月に、笹原田の農業・菅沼一誠さん(88歳)の作った米が、「米・食味分析鑑定コンクール」の都道府県代表として、特別優秀賞に輝きました。第22回を迎える本コンクールは、アメリカや中国などからの参加者もいる国際大会です。

今回出品したのは「にこまる」という九州発祥の品種で、優れた食味に感銘を受けた菅沼さんが高知県から種を取り寄せ、有機質肥料の多用や水質管理の徹底など、手間を惜しまず育て上げたこだわりのお米です。

「食の多様化が進む中、主食であるお米を見直してもらいたいという思いが、本大会に出場するきっかけになった」と語る菅沼さん。これからも米作りの研究に努め、次回は総合部門での入賞を目指したいと意気込みます。

*** 身近な情報をお寄せください ***

皆さんの周りに、誰かに伝えたいような珍しい話題や楽しい話題はありませんか？ぜひ下記までご連絡ください。

連絡先 鹿沼営業戦略課広報広聴係
☎(63)2128・FAX(63)2292
メール koho@city.kanuma.lg.jp

市民川柳

押し車に行列のアリ踏まぬよう右に左に避けつつ
進む 御成橋町二丁目 浅野 賀子
張り替えし障子に当たる陽の光穏やかにして心明
るむ 万町 中又 令子
限りなく澄みたる冬の大空に「笑顔」と書きて心安
らぐ 上日向 島山 トミ
昼過ぎの団地の知らぬ細道を楽しく歩き脳活性す
西沢町 安達 和子
「外は今日もあつたかだよ」と告げながらベッドの
母と熱き茶を飲む 西沢町 竹沢 敏子
堤にはすすき揺れいし鴨の群れ青き水面をスイス
イ進む 上殿町 山野 幸子

白石 洋 選

難漢字読めて書けない易しい字 上殿町 小暮 靖子
「もしかして」夢がちらつき買うジャンボ 加園 池田 大
宝くじ夢を買います年の暮れ 石橋町 滝野 里花
古漬けや酸味が効いた古女房 西茂呂 阿部 金次
掘炬燵入ればみんな根が生える 下奈良部町 小野口 博
シュウマイで鹿沼の歴史新ページ 睦町 高村 光夫
最下位も住めば都で気にならず 上野町 高橋 正光
咽せただけなのに娘が距離を置く 油田町 酒井 國男